



# 柏葉



学校だより 第17号  
 令和4年7月20日(水)  
 福島県白河市立東北中学校  
 発行責任者 校長 渡邊泰昌  
 「自分の未来を切り拓け！」

## 1学期のよいまとめができました。 授業参観ありがとうございました。

7月15日(金)に保護者の方を招いて、授業参観と各学年保護者会が実施されました。子ども達は、保護者の方の前で、真剣に授業に取り組みました。また、学年保護者会も多くの方々に来ていただいて子ども達の様子を教師から聞いていただけたと感謝申し上げます。夏休みも充実した時間になるように家庭と学校で連携していきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



英語科の授業



英語科の授業



美術科の授業



技術家庭科の授業



数学科の授業



学年保護者会の様子

## 第1学期 充実した71日間

本日、終業式の式辞の中で話した内容は、右の表にあるような「ソーシャルディスタンスな時代の『心の距離』の縮め方(7つ)」です。

現在、マスクを外すことのできない場面が多く、コミュニケーションがとりづらい世の中になっていますが、マスクをしていても工夫を凝らすことによって解消に近づけることができると提唱しているのが齋藤孝さんです。その内容を抜粋し、まとめました。私たちはコミュニケーションをとるために、普段でも行っていることですが、

更に強調して行動することによってコミュニケーションを補うことができると書いてあります。一つでもできるようにすると役に立ちますよという内容を盛り込みました。2学期も元気はつらつ子ども達と一緒にやっていきますので、よろしくお願いたします。

◎ソーシャルディスタンスな時代の「心の距離」の縮め方 7つの作法

- 1 声は大きくはっきりと。  
声は自分の心を一つ伝えます。
- 2 動きも大きめに「テンション1.5倍増し」を意識しよう。  
オーバーアクションに見えるくらいに成長した方がわかりやすい。
- 3 「口を見る」「ほほえむ」「うなづく」「相づちを打つ」  
感情をあげよう。これは笑顔の心、笑顔の基本です。
- 4 あいさつは自分から。言いつづけて。  
自分のほうからかけて、相手が返らなくてもいいことをわかってもらう。
- 5 握手はできなくても拍手はできる。アクションで盛り上げよう。  
拍手は心や笑顔にもなる。場を明るく、希望の気配にもなります。拍手は通常長めの目線でのコミュニケーションです。
- 6 リズムを合わせ、息を合わせて一体感を味わう。  
単の人の呼吸を合わせて一体感を感じさせる大きなポイントになります。
- 7 言葉を凶器にしないこと。  
悪い習慣はいつかやめて、人からシラケさせないよう気をつけて、言うのをやめるのが大切です。

※声：気取ってなんだから？ ※毎 日、誠実な笑顔！

